

年間目標

元気を分け合いつなげて楽しく進もう

(文中敬称略)

① 月例会

- ・四万十市役所 防災室 にて開催
- 毎月原則第2火曜日の定例会 12回
- (4月は総会)

② 「玉姫様のお便り」 12回発行 (担当 木戸)

- ・活動報告と例会・活動案内
- LINEとメールで会員、関係者に例会2週間前配信

③ 研修 中小機構 「サポート事業パッケージ型支援」

7/18 ヒアリングを含めて8月例会より毎月1回、全9回 実施

◆ 支援目標：

- ① スタンプラリーの改善
- ② 「玉姫の会」の組織力強化
- ③ 収益事業の立上げ
- ④ 新規事業

(集客・販促、市民参画・連携)の立上げ

◆ アドバイザー：中小機構

高度化事業部まちづくり推進室 サポートアドバイザー 岡本 真司

プロジェクトアドバイザー 淵上 環 (9・10月のみ)

訪問関係者：高度化事業部まちづくり推進室 経営支援専門員 福井 佑太 他

四国経済産業局 産業部 商務・流通産業課 課長 松岡 正晃

課長補佐 重岡 美穂 他

◆ 1/16 ～新規事業(収益も含む)の抽出・事例研究～

講演 「地域の資源をいかしたまちづくり」

講師 (株)油津応援団 代表取締役 黒田 泰裕

出席者：商振連親会5名 にぎわい商店1名

観光協会1名 商工会1名

油津視察歴メンバー2名 地元関係者5名

会員14名 訪問関係者2名

アドバイザー1名 計32名

◆ 3/11 次年度のアクションプラン 5つを作成

- ① ②オリジナル商品の開発Ⅰ・Ⅱ
- ③人材育成
- ④イベントカレンダーの作成
- ⑤補助金なしでの「おまち中村超得スタンプラリー」の実施



④ オリジナル商品の販売強化

◆ 「美人のお守り 四万十ひのきのストラップセット」の販売

(友永・宮崎)

年度販売計 116 個 (会員店での販売個数は含まず)

- ・ 観光協会：31 個 新ロイヤルホテル四万十：30 個
- てんこす：9 個 以上委託販売計 70 個

「全国京都会議」参加お土産用 32 個

高知「ねえやんの会」10 個・会員店頭販売 イヌイデンキ4個

◆ 「玉姫様の小箱」販売

年間計 0 個 (店頭販売分は除く)

今後、オリジナル小箱を検討



⑤ 紙芝居「玉姫さまのお話し」上演 と歴史授業 (乾・木戸他)

◆ 6/24 (月) 中村小学校 「紙芝居上演と歴史授業」

乾・国吉・木戸・村上・白木・永井・井上

◆ 8/6「四万十玉姫の会が紹介する

知っちゃった？小京都中村」完成、配布

A3 歴史リーフ 1000 枚、

協賛：四万十市観光協会・四万十黒潮旅館組合

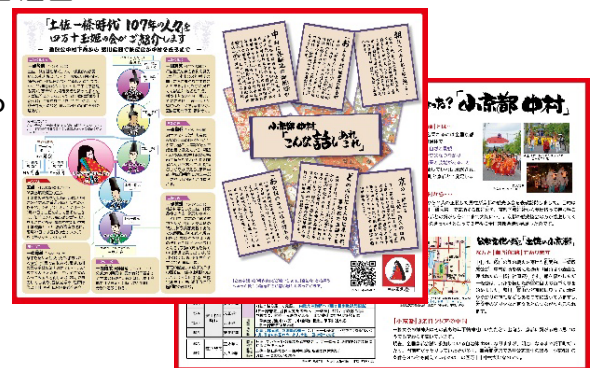
当会会員と、8 月例会出席者に配布

紙芝居上演に合わせて 8/22 より配布

☆当会 h p ホームページ・観光協会 HP

☆当会 HP・観光協会 HP より

ダウンロード可能



⑥ 「毎月 22 日は玉姫様の日」の活用

◆ 毎月のお墓掃除 お墓参り 12 回

(月当番の商店街

お花友永)

- ・ 中村小学校 6 年生 有志がお墓掃除に
参加可能なご命日に

お墓掃除とお参り参加あり

◆ 8 月 22 日は 477 回目のご命日特別企画

有志のお参りの後、中村小学校の 1, 2 年生
約 30 名に紙芝居上演をし、

「特製玉姫まんじゅう」をふるまい

(お供えと 22 日特典用にも)

読売新聞 8 月 23 日記事→



◆ 「毎月 22 日は玉姫様の日」共通セール日

☆共通の赤い旗を掲げ、各個店のセール日を 22 日に合わせて、

自店の顧客を他店にも勧誘、「中心商店街に活気のある日」の定着をめざす p2

- ☆・会員参加店 12 店 協賛会員 12 店 計 24 店で
- ・年度内に
 - ・BODYWISE 退会 いちじょこさん市場・原宿廃業退会、
 - ・木戸竹葉堂薬局 店舗販売廃業
- ☆A3 店頭案内は参加会員店 10 店
 - +アモンド・ピノキオ・やまびこ
 - ・中村印刷 計 14 か所



- ⑦ 「今月のお得情報」やパネルの有効利用 商店街情報交換に利用呼びかけ
- ・「毎月22日は玉姫様の日」他参加店、商店街、中心市街地の企画も紹介
担当を決めて、毎月16日に情報更新
 - ・「おまち中村スタンプラリー」告知にも最大限活用
 - ・商店街情報看板 4 か所
(一条通バス停・いちじょこさん市場
・京町バス停・天神橋)
 - ・パネル案内 8面 +はれのばの壁面
(四国銀行 ATM フェンス4面・商店街駐車場角
・タカセ釣具店・エディオンイヌイデンキ駐車場2面・はれのば壁面)



⑧ ホームページ、SNS での情報発信の活用促進

- ◆ ホームページ (Facebook 連動) の更新 (担当 木戸)
玉姫の会の活動紹介 毎月22日情報やイベント紹介報告、新聞記事の紹介
- ◆ SNS での配信
 - ・LINE 公式アカウント 毎月 19 日に配信
 - 会員 3 月末 計 196 名 (担当 木戸)
 - LINE 会員 四万十玉姫の会 I 3 月末会員数 175 名
 - 四万十玉姫の会 II 会員関係者、内容確認用 3 月末 21 名
 - 新マップ連動、LINE 会員新規登録御礼 美人のお守り抽選 70%
- ◆ YouTube「四万十玉姫の会 おかみさんチャンネル」
 - 11/28 「街頭指導」追加
動画作成：地域おこし協力隊 礒嶋
(3月退職につき3/23「動画づくり案内」消去)
現在 15 動画 当会マップ・ホームページに連動
- ◆ Facebook への情報更新と個店情報シェア (担当 木戸・大田)
毎月22日情報や新聞記事
- ◆ インスタグラムでの情報発信 (担当 國吉)
毎月 22 日の個店情報、商店街別にアップ (内容 POP 画像は同じ)



⑨ 地域貢献

- ◆ 街頭指導 毎月 15 日の街頭指導と声かけ運動 (担当 乾)
正準会員、目標全員参加で 11 回実施
7:30~7:50 中村小学校への通学路 3ヶ所

⇒11/28 YouTube に紹介動画

- ◆ 「四万十市市民憲章推進協議会」より表彰
4/22 「長年の社会福祉活動に携わり地域社会に貢献した」という事で、土森正則会長より表彰状と図書券 5000 円を頂く



6 月四万十市広報で紹介される



⑩ 関係団体との連携

- ◆ 高知市商店街 視察旅行「高知お店めぐり研修ツアー」
中央会 山本雄司の案内での 1 日ツアー

参加者 6 名（乾・国吉・木戸・村上・宮崎・清水）

大橋通商店街 ⇒ 帯屋町 2 丁目・1 丁目商店街 ⇒
おびサンロード商店街 ⇒ てんこす ⇒ 4 つのはりまや橋
はりまやばし商店街

☆帯屋町商店街で、広末県振連理事長のお話、
「繁縷（高知おかみさん会会長の店）」で昼食、
はりまやばし商店街で 4 名の方と交流会実施
（料亭 葉山にて）



- ◆ 高知県中央会との連携

中央会情報誌「へんしも 6 月号」への
表紙+見開き 2 ページの当会活動紹介記事の掲載



- ◆ 令和 6 年度 中心市街地活性化協議会 乾・木戸出席
事業名・玉姫の会イベントの商店街への拡大
・おまち中村超得スタンプラリー

11/19（火）第 1 回

- ・ 11/16～11/30「おまち中村超得スタンプラリー」への協力
（今年度まで、高知県四万十市の資金援助あり）
- ・ 1/14「食べ歩き町あるき MAP 事業」提案への参加呼びかけ。

- ◆ 第 11 回小京都四万十ジュニア駅伝大会

1/25（土）商店街振興組合女性部としての要請
「ふるまいぜんざい」提供
（乾・永井・国吉・宮崎・村上・木戸）



- ◆ 高知女性団体交流プラットフォーム「ねえやんの会」参加

1/27（月）女性団体事例発表会・展示 PR 会
（ザ クラウンパレス新阪急高知にて）
「高知 おかみさん会 新年会」（乾・木戸・宮崎）



⑪ 「おまち中村超得スタンプラリー 2024」の実施

四万十市商店街等振興計画推進事業

◆ 実施日スタンプ押印期間

11月16日(土)～30日(土)の15日間

◆ お楽しみ抽選会 抽選会場

11月30日(土) 一條神社 境内

・本部関係者6名 アルバイト3名

◆ 参加店 45店

◆ コラボイベント参加 抽選会当日 天神橋アーケード

- ・中村小学校(合唱)・中村高校ダンス部 ・四万十法律事務所(紙芝居)
- ・四万十市社会福祉協議会(障害者スポーツ)
- ・四万十市図書館(本の譲渡会 読み聞かせ)・中村警察署(白バイ・パトカー)
- ・おまちアートプロジェクト(ヒガシ楽器)
- ・当会 紙芝居「玉姫さまのおはなし」上演

◆ 協賛金提供 59件

◆ 準備景品総数 300本

うち 商店街商品券 66本 200,000円

物品景品他、お食事券・お買物券 69,500円

イベント終了後の商店街への再来店を期待

◆ イベント実績

- ・抽選総数 300本 (終了後来場8名には粗品進呈)

ゴールスタンプ総数 1500個 (最低75万円)

- ・店頭抽選用紙配布枚数 計 3162枚

(初回配布で3162×500円＝最低158万円以上の買い物あり)

ゴールしなかった買い物もかなりあり中心商店街の元気と経済効果も

見込めるイベントと認知された

- ・終了時アンケート

参加者アンケート 記載 172人(ほぼ全員) 参加者人数 264名

1グループ平均 1.5名 1回平均抽選回数 1.7本

参加年代は、30、40代と60、70代が多く、30、40代は

ファミリーでの参加多

参加店アンケート 44店

本部関係者・抽選会場アルバイトアンケート 9名

共通項目 イベント内容・開催：良かった

今回延ばした期間：15日は概ね好意的

何んで知ったか：参加店店頭での呼びかけが圧倒的

参加店、関係者は思ったほどSNS・チラシの効果薄

- ・実行委員会反省会より次年度への課題

① 本部の人手不足

② イベント重複の為の時期選定の工夫

③ 補助金なしでの開催への工夫 等



↑ 11/16 高知新聞 告知案



↑ スタンプラリー用紙